

2016 第340回 生活習慣病研修会 5月11日(水)

(一般の方向け)

コレステロール低下療法の“さじ加減”を考える

私たちの体は、動脈を介して心臓から送り出された血液の供給を受けその機能を維持していますが、動脈壁は様々な要因により程度の差はあれ厚みを増してゆきます。これが動脈硬化と呼ばれるもので、高度になると血流の減少や途絶により臓器の機能が低下し、脳卒中や狭心症・心筋梗塞などの病気を生じます。高コレステロール血症は、動脈硬化を進める主な要因の一つで、これらの病気になった方では、再発を防ぐため積極的に低下させることが勧められます。

一方、コレステロールが高いことのみで動脈硬化が進む訳ではないのも事実で、これが薬物を用いたコレステロール低下療法に対して批判的な意見がある理由の一つとなっています。

本講演では、このような背景に応じたコレステロール低下療法の“さじ加減”について解説致します。

講師：森井 功先生
(北摂総合病院副院長 循環器科)

司会：木戸友幸
(ジェックス参与)

日時：平成28年5月11日(水)
午後2時～3時30分

場所：ジェックス研修センター
大阪市淀川区西中島4-6-17
新大阪シールビル4階

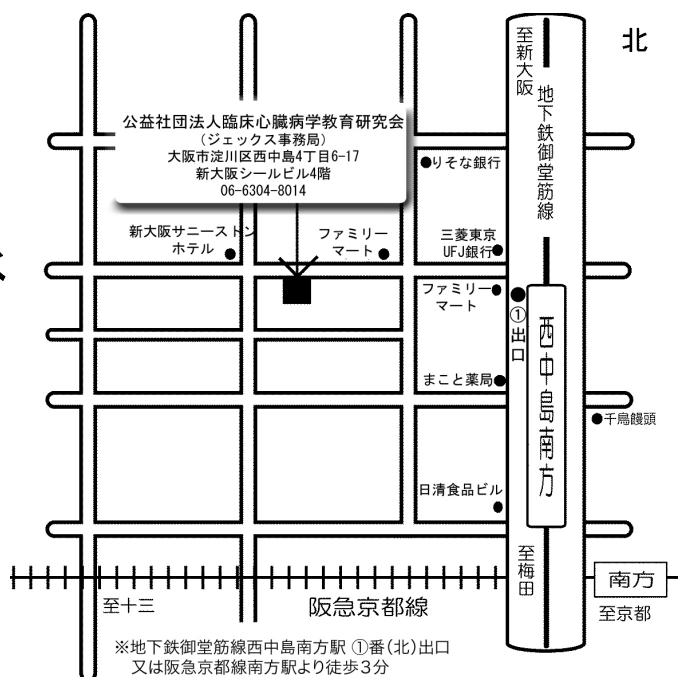
受講料：無料

申込は不要です。

直接会場にお越し下さい。

(大阪府薬剤師会生涯教育研修制度認定研修会)

※大阪府薬剤師会会員の方は受付で薬剤師章をご提示ください。



共 催

公益社団法人
臨床心臓病学教育研究会
(ジェックス)
大阪市淀川区西中島4丁目6-17
Tel:06-6304-8014
Fax:06-6309-7535

アステラス製薬株式会社
茨木市西駅前町5-4 STDビル3F
Tel: 072-645-1850
Fax: 072-621-0658